

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2019-202040(P2019-202040A)

【公開日】令和1年11月28日(2019.11.28)

【年通号数】公開・登録公報2019-048

【出願番号】特願2018-100481(P2018-100481)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 3 B

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月24日(2021.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

周回体と、

前記周回体を回転させる駆動手段と、

前記駆動手段を駆動制御する駆動制御手段と、

を備え、

前記駆動手段は、励磁されることにより前記周回体を回転させるステッピングモータであり、

前記駆動制御手段は、前記駆動手段を励磁して前記周回体の回転を加速させる所定駆動制御を行う所定駆動制御手段を備えており、

当該所定駆動制御手段は、前記所定駆動制御が行われる加速期間の途中で前記駆動手段に対して何ら励磁を行わない無励磁期間を発生させることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記課題を解決すべく請求項1記載の発明は、周回体と、

前記周回体を回転させる駆動手段と、

前記駆動手段を駆動制御する駆動制御手段と、

を備え、

前記駆動手段は、励磁されることにより前記周回体を回転させるステッピングモータであり、

前記駆動制御手段は、前記駆動手段を励磁して前記周回体の回転を加速させる所定駆動制御を行う所定駆動制御手段を備えており、

当該所定駆動制御手段は、前記所定駆動制御が行われる加速期間の途中で前記駆動手段に対して何ら励磁を行わない無励磁期間を発生させることを特徴とする。